

上コテマット交換手順書



注意

カバー交換を行う際は、必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。



※写真はR用で作成しています。L用はコテが逆向きになります。

●上コテマット取り外し手順

- ①カバー張りスプリングを全て外します。
- ②カバーの紐を外して、SUS棒を抜いて下さい。
- ③コテからカバーを外します。

●新しい上コテマットの取付手順

- ④新しいカバーを下コテの上に置いて下さい。
- ⑤紐の先端のフックを外します。
- ⑥紐を配管の上から通してフックを紐に掛けて下さい。

(注意点)

紐を下に通すとカバーのたるみや、仕上がりに影響します。

- ⑦SUS棒をカバーの中に通して下さい。

(注意点)

SUS棒は左右均等に振り分けて入れて下さい。

- ⑧カバーを取付て紐を縛ります。

(注意点)

縛りながらカバーが前後左右均等になるようにセットして下さい。

- ⑨カバーのたるみや生地のよれがないか確認して下さい。

(注意点)

たるみやよれがある時は、⑧からやり直して下さい。

- ⑩最後に①で外したカバー張りスプリングを元の位置に取り付けて下さい。

管理番号	SP-DP-UPM-J-1			適応機種	発行者	三幸社 SANKOSHA
日付	2012年7月	REV	1	ドライプレス機	裁断	

下コテマット交換手順書



注意

カバー交換を行う際は、必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。

※写真はR用で作成しています。L用はコテが逆向きになります。

●下コテマットの取り外し手順

- ①下に付いているカバー張りスプリングを全て外します。
- ②カバーの紐を外して、SUS棒を抜いて下さい。
- ③コテからカバーを外します。



●下コテマットの取付手順

- ④新しいカバーをコテに乗せて下さい。

(注意点)

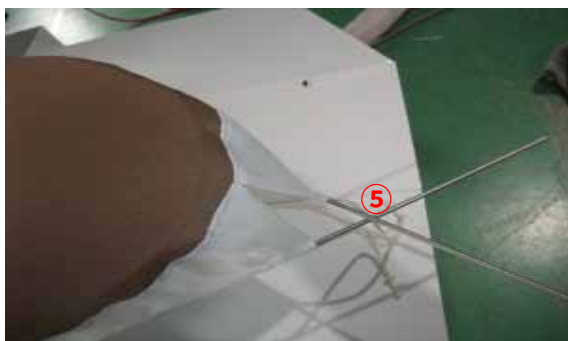
前後左右均等になるように乗せる。



- ⑤SUS棒をカバーの中に通して下さい。

(注意点)

SUS棒は左右均等に振り分けて入れて下さい。



- ⑥紐を縛ります。

(注意点)

カバーにたるみやよれがないように取付て下さい。

たるみやよれがある時は紐を緩めて縛り直して下さい。



- ⑦外したカバー張りスプリングを元の位置に取り付けて下さい。



管理番号

SP-DP-LPM-J-2

適応機種

発行者

三幸社

日付

2012年7月

REV

1

ドライプレス機

裁断

SANKOSHA

マット交換手順

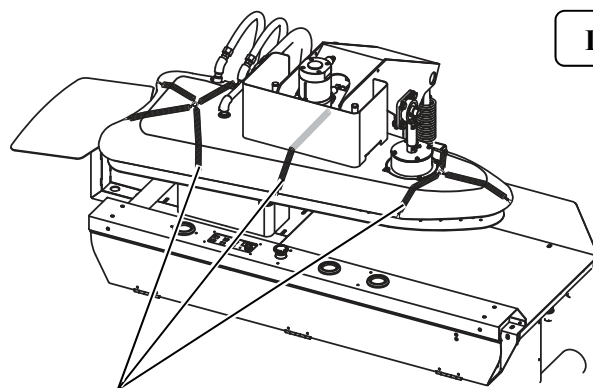
マットを交換する際には必ず電源を切り、スチームを止めて本機が完全に冷めてから作業を行ってください。
冷め切らないまま作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。

上コテマットの交換方法

- ① マット張りスプリングを外して、マットを取外してください。(図-1)

注意

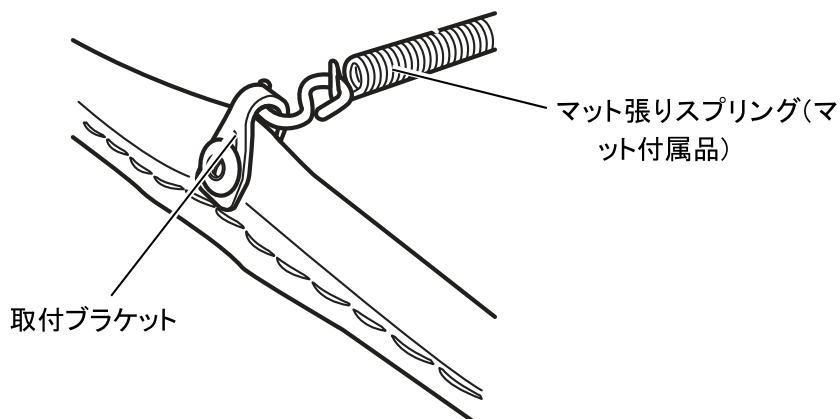
マット張りスプリングが熱くなっていますので、コテやマット張りスプリングが十分に冷めてからマットの交換を行ってください。



DP-130RJ-V3

マット張りスプリング
3本(マット付属品)

- ② 新しいマットを上コテに被せて、マット張りスプリングを図-1 のように取付けてください。
ハードパットとマット張りスプリングの取付けは、図-2 を参考に取付けてください。

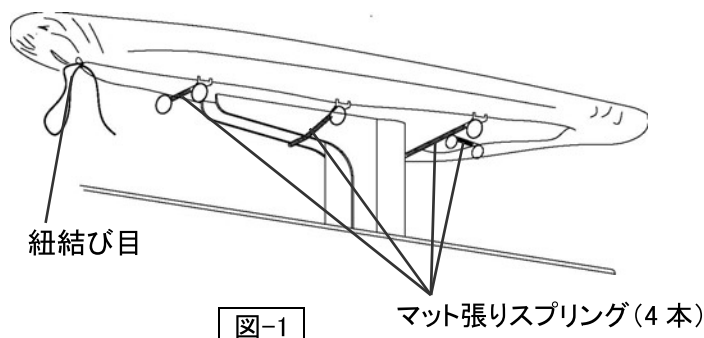


下コテマットの交換方法

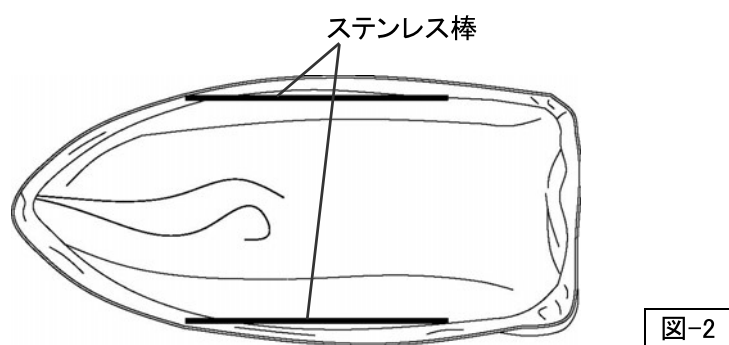
- ① マット張りスプリングを取外して、ひもを弛めてカバーを取外してください。(図-1)

注意

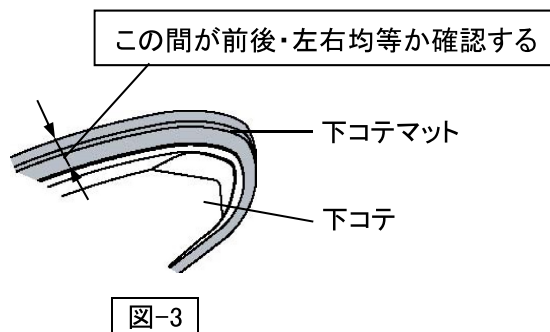
マット張りスプリングが熱くなっていますので、コテやマット張りスプリングが十分に冷めてからマットの交換を行ってください。



- ② 外したマットからステンレス棒を2本抜き取り、新しいマットに差し込んでください。(図-2)



- ③ 下から覗いて、下コテに対して下コテマットが前後・左右均等に成っていることを確認した後に、ひもを強く引いて結んでください。(図-3)



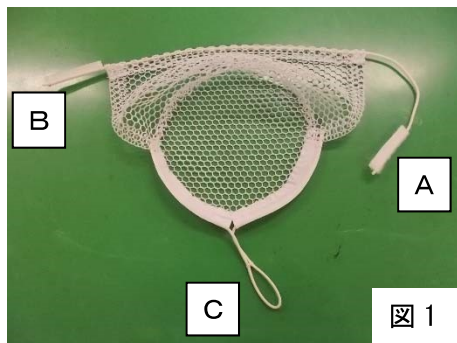
- ④ マット張りスプリングをステンレス棒に引掛けて取り付けした後、コテ面にしわや極端なたるみがないか確認をしてください。(マット張りスプリングの引掛け位置は、図-1を参照してください。)

吸い込み防止ネット交換方法

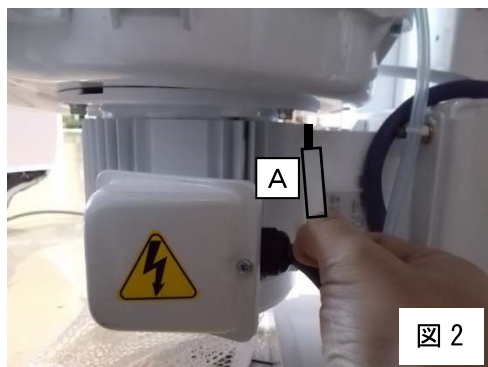
バキュームモーターの底面部から衣類等の吸い込み防止の為のネットです。

※ネットを取付けの際は安全の為必ず電源を切ってから作業をおこなってください。

吸い込み防止ネット



モーター下部へのネット取付イメージ



機械正面側にて図 1 の A のマジックテープ部分を機械本体とモーターの間に通して図 2 の位置にもってきます。

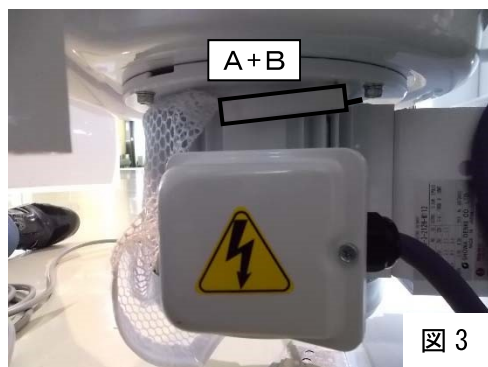


図 1 の B のマジックテープ部分と A のマジックテープ部分を図 3 の位置で一旦仮止めします。

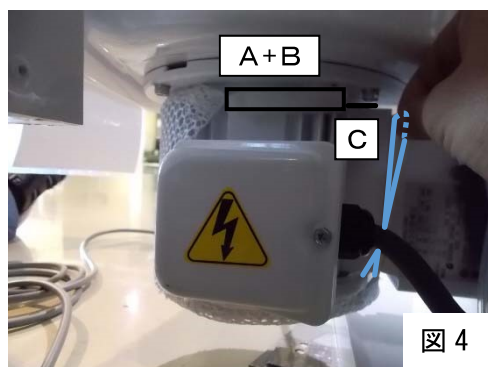


図 4 のように図 1 の C の紐を持ち上げます。

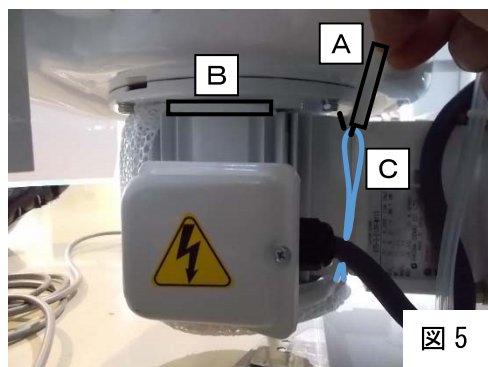


図 5 のように図 3 で仮止めしたマジックテープを一旦外して C の紐の先端の輪の部分に A を通します。

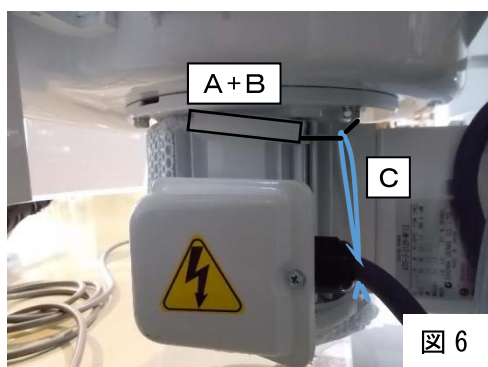


図 6 のように図 5 で C の輪の部分に通した A と B のマジックテープをしっかり止めます。



図 7 のように機械背面側から見てモーターの下部全体がしっかり覆われているか確認をしてください。